

火災報知器の作動(非火災報)について

2017年1月6日

発生時の状況

2017年1月5日15時20分、3号機(施設定期検査中)原子炉建屋4階(放射線管理区域内)において、火災報知器が作動しました。当社社員による現場確認の結果、火災ではないことを確認しました。

当該火災報知器は光電式分離型の感知器(注)により構成されており、当該エリアにおいて作業を実施していた作業員が送光部と受光部の間の光ビームを遮ったことにより作動したものと推定しました。

感知器近傍で作業をする場合の感知器の機能除外および監視員の配置を徹底してまいります。

(注)光電式分離型の感知器とは、送光部と受光部の間の光ビームが遮られることによって感知するものです。

以上